

<p>発達の様</p>	<p>基本的な運動機能が伸び、食事、排泄、衣類の着脱などもほぼ自分でできるようになる。「～シテカラ～スル」から「～シナガラ～スル」という力が働くようになり、それに伴い利き手、利き足も決まってくる。話し言葉の基礎ができて、盛んに質問するなど知的興味や関心が高まる。自我がよりはっきりしてくるとともに、友だちとの関わりが多くなるが、実際には、同じ場所で同じような遊びをそれぞれが楽しんでいる平行あそびであることが多い。大人の行動や日常生活において経験したことをごっこ遊びに取り入れたり、象徴機能や観察力を発揮して、遊びの内容に発展性が見られるようになる。予想や意図、期待を持って行動できるようになる。</p>
<p>養護</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの子どもの置かれている状態や発達過程などを的確に把握し、子どもの欲求を適切に満たしながら、応答的なふれあいや言葉がけを行う。 子どもが自分でしやすいような生活環境を整え、意欲的に生活できるようにする。 子どもの甘えや気持ちを受容し、共感しながら、子どもとの継続的な信頼関係を築いていく。 保育士等との信頼関係を基盤に、一人ひとりの子どもが安心して主体的に活動したり、自分への自信を持つことができたりするよう成長の過程を見守り、適切に働きかける。 園生活の中で、自分で選んで決められる環境を整える。 子どもの気持ちの揺れに向き合い、見守ったり、適切な言葉がけをしたりして、できた喜びや自信につながる経験を積み重ねられるようにする。 くつろいで休める空間環境などの工夫をし、心身ともに疲れが癒されるようにする。

教育に関わるねらいと内容					
	ねらい	内容		ねらい	内容
健康	<ul style="list-style-type: none"> 保育士等や友だちと一緒にのびのびと遊び、園生活を楽しむ。 身近な遊具や用具を使って遊び、十分に身体を動かして楽しむ。 食事・排泄・睡眠・衣服の着脱など、生活に必要な生活習慣を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士等や友だちとの安定した関係の中で園での生活を喜ぶ。 保育士等に見守られながら午睡や休息を十分にとる。 様々な遊具や用具を使い、十分に身体を動かし、運動やあそびを楽しむ。 危ない場所に近づくことが少なくなり、危険な遊びに気づく。 災害時などの行動の仕方を知り、保育士等の指示を聞き避難しようとする。 手洗いやうがい、歯磨きの習慣を身につける。 尿意・便意を感じたら一人でトイレに行き排泄する。排尿後の始末を自分でしようとする。 保育士等の援助のもと、衣服を自分で着脱したり、自ら手洗いや鼻をかんだりして、清潔を保つ。 散歩時の歩き方を知る。 危険なことから身を守る方法を、保育士等に知らせてもらい行動する。 食べ慣れない食材も、保育士等の励ましで食べてみようとする。 	環境	<ul style="list-style-type: none"> 動植物や自然事象など身近な自然に親しみ、興味や関心を持つ。 身近な環境に興味を持ち、自分から様々な発見を楽しんだり、不思議さに気づいたりする。 様々なものに触れ感触を楽しみ、生活やあそびに取り入れれ色、形、数などに関心を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な自然事象を見たり触れたりし、驚きや親しみを持つ。 身近な動植物の簡単な世話をしたり、あそんだりする中で動植物にも生命があることを知る。 様々なものに興味や関心を持ちながら、保育士等や友だちと一緒に発見を楽しんだり、喜んだり、また不思議さを感じたりする。 身近な所で栽培し育てることを楽しむ。 様々な用具や材料に触れ、それらを使ってあそびを楽しむ。 身近な事物に関心を持ち、触れたり集めたり並べたりしてあそぶ。 生活やあそびの中で色、数、量、形などに興味を持ち、違いに気付き比較しようとする。 季節の行事に喜んで参加する。
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと一緒に過ごす中で、友だちとの関わりを深め楽しさを感じる。 身近な人と関わり、友達や保育者とふれあい一緒にあそび楽しみ信頼感を持つ。 友だちと楽しく生活をしたり、あそんだりする中で決まりを知り、守ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士等に様々な欲求を受け止めてもらい、親しみをもち安心感をもって生活する。 保育士等に手伝いを頼まれると嬉しく、喜んでする。 あそびを通して好きな友だちができ、一緒にあそぶことを喜ぶ。 自分の意見を主張し、相手に伝える。 あそびや生活の中で、順番を待ったり交代したりする。 地域の人や異年齢の友だちと触れあい、あそぶことを喜ぶ。 	言葉	<ul style="list-style-type: none"> 体験したことや想像したことを自分なりに話し、言葉で表現する楽しさを味わう。 自分の思いを言葉で伝え、人の話も聞こうとし伝え合う喜びを味わう。 生活に必要な言葉がある程度分かり、したいこと、してほしいことを言葉で伝えるとともに、絵本などにも親しみ保育士等や友だちと一緒にイメージを広げ楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> あいさつや返事など、生活やあそびに必要な言葉を使う。 自分の思ったことや感じたことを言葉に表し、保育士等や友だちと言葉のやりとりを楽しむ。 保育士等にしてほしいことや自分がしたいこと、困ったことなどを言葉で伝える。 いろいろな場面で興味を持ったものに、なぜ、どうしてなど質問をする。 絵本などの内容が分かりイメージをもって楽しんで聞く。 あそびの中で保育士等や友だちと簡単な言葉のやりとりを楽しむ。 自分が体験したこと、伝えたいことを喜んで話す。また、相手の顔を見て話を聞こうとする。
表現			表現	<ul style="list-style-type: none"> 様々なものを見たり触れたりして、面白さ・美しさなどに気付く。 感じたことや思ったことを、自分なりに自由に表現して楽しむ。 生活やあそびの中で様々な経験や体験を通して、イメージや感性が豊かになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの様々なものの音、色、形、手ざわり、動きなどに気づく。 音楽に親しみ、聞いたり、歌ったり、身体を動かしたり、簡単なリズムに合わせて楽器を鳴らして楽しむ。 様々な素材や用具を使って好きなように描いたり、切ったり、折ったりなどしてあそぶ。 粘土を丸めたり伸ばしたりして、いろいろな形に変化させたり、作ったものに名称をつけたりしてあそぶ。 できたことや作ったものなどを保育士等に「ミテミテー」と自己アピールする。 保育士等や友だちと一緒にわらべうたあそびを楽しんだり、お話や経験したことを再現し、ごっこあそびをしたりする。 動物や乗り物などの動きや鳴き声などを模倣し表現する。 絵本などに親しみ、興味を持ったものを保育士等や友だちと一緒に言ったり、歌ったりなど、様々な表現してあそぶ。 描画などで、保育士等に思いを聞いてもらいながら描くことを喜び、描きたい気持ちを膨らませる。